

## 平成24年度年間授業計画(第6学年音楽)

月	学習内容(単元)	年間学習目標
4	* につぼんのうた みんなのうた 「おぼろ月夜」	<b>【音楽への関心・意欲・態度】</b> ○ 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、自分の音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする。  <b>【音楽的な感受や表現の工夫】</b> ○ 音楽のよさや美しさ、曲想や音楽を特徴付けている要素を感じ取ったり、それらをもとに自分なりの発想を見つけたりして、表現や鑑賞の仕方を工夫することができる。  <b>【表現の技能】</b> ○ 音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに、豊かな響きのある自然で無理のない声で歌ったり、音色の特徴を生かして楽器を演奏したり、自由な発想で音楽をつくったりすることができる。  <b>【鑑賞の能力】</b> ○ 音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
5	・ 音の重なりとひびき ハンガリー舞曲第5番 他	
6	・ 演奏のみりよく 交響曲第5番「運命」 第1楽章から(鑑賞)他	
7	* につぼんのうた みんなのうた 「われは海の子」	
9	・ 物語と音楽 交響組曲「シェラザード」から 「海とシンドバットの船」 ・ 君が代 校歌	
10	・ 豊かな表現を求めて 「明日を信じて」他	
11		
12	* 伝えよう日本の音楽 「越天楽今様」他	
1	・ 音楽に思いをこめて 交響曲第9番「新世界」より	
2	第4楽章(鑑賞)他	
3	・ 君が代 校歌	
<b>年間授業時数</b>		
授業の工夫	○ 教科書以外の多様なジャンルの教材を取り扱い、子どもの音楽経験が深められるようにする。 ○ 合唱・合奏の練習など、協同でつくり上げる活動を通して、表現する喜びを感じさせる。 ○ ソルフェージュ・楽譜などの子供のスタイルを身に付けさせ、主体的に学習することが出来るようにする。 ○ 一人で表現し切る場面を設け、一人一人の子どもの表現を伸ばすようにする。	
評価について	○ 音楽活動に積極的・意欲的に関わろうとする意欲や態度の評価では、自己評価も参考にする。 ○ 技能の評価では、一人一人の子どもに自己の表現のよさや課題を見つけられるような評価を心がける。	
学習方法 (家庭学習)など	○ 日々の学びの積み重ねを大切にするために、休憩時間などに音楽室で自由に練習できる環境を整備したり、保護者に家庭での練習が継続的に取り組めるよう協力を求めたりする。	

